



ミス日本とは

ミス日本コンテストは、**日本らしい美しさ**を備えた女性を育成・輩出し、より良い社会を築くことを目指しています。

1950年に第1回が開催され、日本で最も歴史あるコンテストです。審査では外見はもちろん、**教養などの内面や、将来の目標への努力・行動を重視**しております。そのため、出場者には日本の歴史や道徳、お能やお茶、浮世絵など30講座にも及ぶ勉強会が提供されており、**育成の性格を持ったコンテスト**です。

これまで芸術、学問、ビジネス、政治、アナウンサーや女優、モデルなど様々な分野で活躍する女性を多数輩出し、受賞者たちの将来に期待がかかります。



佐塚 こころ SATSUKA Cocoro

「学ぶことが大好き」 資格検定などを通じて目標に向けて勉学を進めることはもちろん、調査や実体験を得ることが大好きです。

長野県佐久穂町という農山村地域に生まれ、祖父が猟師であること、また地元林業関係者により構成される「さくほ森の子育成クラブ」により、小4から中1まで一貫した林業キャリア教育を受ける機会がありました。佐久穂小学校では緑の少年団に所属。学校林での植樹活動が思い出深いと話します。祖父は長野と北海道で狩猟をしており、祖父を通じて山や獣との共生を考える機会に恵まれました。

高校生の時にグアム大学に訪問した際、英語で書道を教える機会がありました。その時、聴覚障害の生徒に出会います。「もし私が手話を使えたら、もっと多くのことを伝えられるのに」と考え、それから手話の勉強に打ち込み始めました。いまの目標は、2025年に開催されるデフリンピック大会にボランティア参加し、聴覚障害や手話への理解を多くの方々に広げることです。

資格取得は英検準1級、漢検準1級、日本語検、日本史検、硬筆検、毛筆検、秘書検、数検などなど、合計8種の資格を取得してきました。現在は手話を独学で学びつつ、さらに他の資格にも挑戦中です。

将来の希望は、障がいや言語の壁に囚われないアナウンサー。人前でお話することに物怖じせず、どんどん挑戦していきます。

2025ミス日本みどりの大使



未来に繋がる豊かな緑を守り育ててきた取り組みや、生活に根ざした日本の木の文化の大切さと素晴らしさを伝え、みどりと木への親しみを広める役割を担います。

※2015年より創設



生年月日	2006年 1月18日生まれ
出身地	長野県佐久穂町
職業	国際基督教大学教養学部 1年
サイズ	T 158 Shoes 23.0
特技	手話/英会話/資格取得(英語検定など8種)
趣味	独学/多様な人と関わること/旅行
将来の希望	障がいや言語の壁に囚われず全ての人に情報をお届けできるアナウンサー
座右の銘	100点と99点の差は1点じゃない/事上磨練